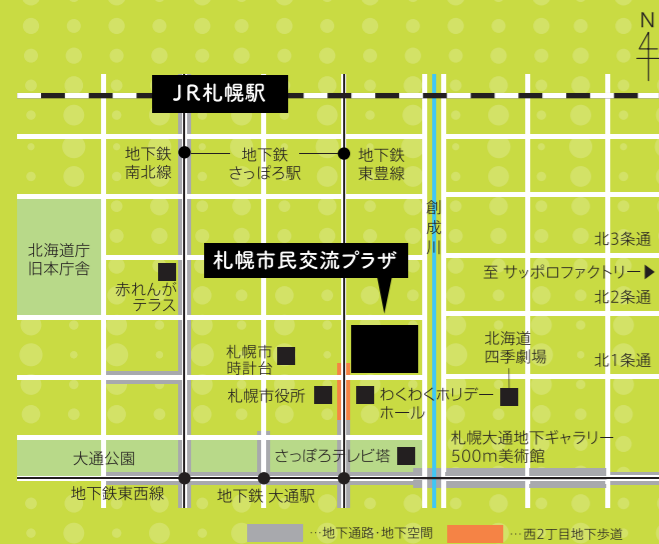


WAVE TIMES

札幌市民交流プラザ情報誌 vol.4



地下鉄「大通」駅直結！

さっぽろ創世スクエア
(札幌創世1.1.1区北1西1地区再開発ビル)

札幌市民交流プラザ 情報誌 vol.4 発行 2018年6月29日

発行元

公益財団法人 札幌市芸術文化財団 札幌市民交流プラザ

〒060-0001

札幌市中央区北1条西1丁目

TEL:011-271-1000 (8:45~17:15) ※開館までは土日祝を除く

©本誌からの写真・文などの無断転載を禁じます



札幌市民交流プラザ



<http://sapporo-community-plaza.jp>



WAVE TIMES

「WAVE TIMES(ウェーブタイムス)」では「札幌市民交流プラザ」の施設紹介やイベントトピックスなど、さまざまな情報を発信していきます。どうぞお楽しみに。



動きだす。
マチが、
ココロが、



札幌市民交流プラザ

SAPPORO COMMUNITY PLAZA

北海道の皆さん、一緒に特別な時間を過ごしましょう。

チャイコフスキー バレエ 白鳥の湖 Swan Lake

日本最高峰のバレエ団『新国立劇場バレエ団』が、
いよいよ北海道に初上陸します。そこで『白鳥の湖』公演前に一足早く、
プリンシパルのお二人にインタビュー。終始賑やかな対談となりました。

——新国立劇場バレエ団として、北海道初の公演となりますね。この度、札幌に初めて多面舞台の劇場ができるということで、札幌市民の関心が高まっているのですが、まずはバレエを初めて観る方へ、お二人からその魅力をお聞かせください。

福岡さん バレエは“言葉のない演劇”なんですよ。いつも踊っていて思うのは、サイレントムービーのように観ていただきたいな、と。バレエにはマイムという身振り手振りの表現があるんですが、わかりやすいものから、複雑でわかりにくいものまでたくさん



新国立劇場バレエ団プリンシパル **小野 紬子**
プロフィール

東京都出身。小林紀子、パトリック・アルモン、牧阿佐美に師事。2007年新国立劇場バレエ団にソリストとして入団。直後にピントレー『アラジン』の主役に抜擢され、その後数々の作品で主役を務める。主な受賞歴にアデルン・ジュニー国際バレエコンクール金賞など。

あるんですね。美しくならなければいけない、という最低条件はもちろんですが、踊る時はいつも気持ちや表現をお客様にわかりやすく伝えたいなと思っています。

小野さん その最低条件が一番難しいんですよ(笑)。言葉がないんですけど、バレエというツールを通してダイレクトに感情を伝えられる。それが一番の魅力だと思います。違う国の人でも、「この人は今こういうことを感じているんだな」というのが、通訳を介さずに理解することができる。例えば踊り以外にも、音楽そのものを楽しんだり、舞台美術や衣装に注目したり、人それぞれに興味を持つところが違っていいと思うんです。音楽も“聴く”だけではなく、踊りを通して“観る”という感覚も味わえますし、総合芸術ですから、全部が見どころ、聴きどころ。美術館で絵のタッチを近くから見る人がいたり、遠くから俯瞰して見る方がいるように、さまざまな楽しみ方を見つけて欲しいなと思います。楽しみ方の可能性がある芸術といった感じでしょうか。

——今回公演される『白鳥の湖』は、クラシックバレエの中でも絶大な人気を誇る演目の一つですね。お二人にとってこの作品の見どころを教えてください。



オデット/オディール
小野 紬子

ジークフリード王子
福岡 雄大

小野さん 長く愛され続けている名作ですよ。バレエに詳しくない方でも、いくつか聞いたことがあると思いますが、チャイコフスキー3大バレエに『白鳥の湖』『くるみ割り人形』『眠れる森の美女』というものがあります。『白鳥の湖』はその3つの中で

最もドラマ性が強い作品じゃないかと思えますね。他の2つはおとぎ話の要素がとて強い。『眠れる森の美女』では悪の精こそ出てきますが、お姫様と王子様は完璧な人間のような描かれ方をしているので、人間の悪い面、弱い面があまり出てこないですよ。でも、『白鳥の湖』は人間の弱い面をしっかりと出すんですね。私はストーリーそのものが見どころかなと思います。

福岡さん 私が演じるジークフリード王子は、1幕では、少年時代への惜別の思いや大人としての責任を果たさなくてはならないことへの葛藤、そして物語が進むにつれ恋をして、真実の愛を見つけるんですが、3大バレエの中でもすごく人間味のある王子だと思います。もう1つ、『白鳥の湖』の魅力をあげるとすると、音楽と一体化したバレエというところでしょうか。本当にチャイコフスキーの音楽が素晴らしい！今回の

札幌公演は、札幌交響楽団の方たちの音楽に合わせてセッションというか、踊れるんですよ？そういった点でもものすごく楽しみにしているんです。また、僕たち主役ももちろん大事ですが、我々のバレエ団はコールド・バレエ(※)もすごく綺麗なんです。白鳥がたくさん登場する有名な2幕の湖のほとりシーンでは、特にその美しさに圧巻されると思います。ダンサーでいいますと男性たちも優秀。ぜひ、注目していただきたいです。

※コールド・バレエ (corps de ballet): コールドとはフランス語で集合、団体の意味。大勢と一緒に踊る群舞のダンサーたちのこと

——先ほど“人間味のあるバレエ”と表現されていましたが、演じるうえで大切にしていること、役作りの心得をお聞かせください。

福岡さん オデットを想う王子の前に、オデットそっくりのオディールが現れる。帰ってきてくれたんだと王子は勘違いし、オディールにハートをわしづかみにされてしまう、という流れがあります。まるでオデットが踊っているように、オディールが見せるわけです。これはオディールだけの演技では成立しないんですね。フォーカスを王子や周りにも当てることで、王子がだまされているように見える。そもそも衣装の色が違いますからね、そのだまされた演技をどう表現するかが大事だと思っています。

小野さん 私は全く別人として役作りをしています。オデットは見た目は白鳥ですけど中身は人間。オディールは悪魔のロート



バルトの娘ですから、その逆だと思わなくていい。本当に元々が別。オディールは王子が振り向いた時だけ鳥のふりをしたり、思わせぶりにしたりするんですよ。自分から積極的にいくというよりは、彼が恋に落ちるのを上手に待つんです。自分の意思によるものなのか、ロートバルトによる命令でそうしているのか、というのはロートバルトの方と演技を作り上げていく上で変えたりしています。



新国立劇場バレエ団プリンシパル **福岡 雄大**
プロフィール

大阪府出身。ケイ・バレエスタジオで矢上香織、久留美、恵子に師事。2003年に文化庁在外研修員としてチュールリッシュジュニアバレエ団に入団し、ソリストとして活躍。その後数々の賞を受賞し2009年新国立劇場バレエ団に入団。2018年芸術選奨文部科学大臣新人賞受賞。



『白鳥の湖』ストーリー



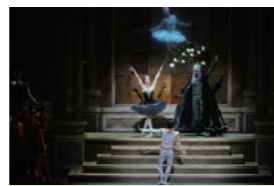
第1幕

ジークフリード王子の城では、王子の成人が祝われている。明日の舞踏会までに妻を選ぶよう、王妃に告げられた王子は、物憂い気持ちを晴らしに森へ向かう。



第2幕

王子は湖のほとりで美しい女性に出会う。悪魔にさらわれ白鳥の姿にされたオデットは、夜だけ人間の姿に戻れるのだ。王子はオデットを愛することを決心し、舞踏会に彼女を招く。



第3幕

翌日の舞踏会でオデットに瓜二つのオディールが現れる。彼女は妖艶な魅力で王子を翻弄。窓の外の悲しげなオデットに気付かず、王子はオディールに愛を誓ってしまう。



第4幕

白鳥の娘たちの元に、悲しみにくれるオデットが戻ってくる。王子が心ならずも裏切ったことで、もう人間の姿には戻れない。深い絶望が広がる。そこに王子が現れる…。

—オデットから見たジークフリードの魅力、ジークフリードから見たオデットの魅力をそれぞれお聞かせください。

小野さん 『白鳥の湖』の王子って、ものすごく純粋なんですよ。だからオデットは好きになってしまふ。彼は3幕で弱い部分が出てしまうんですけど、それでもオデットは自分が愛すと決めた人なので、最後許してしまうんだと思うんです。魅力的だから好きになったのか、好きだから魅力的に見えるのか…今でも考えるところなんですけど、最初はボーガン持ってこっちを狙っていますからね(笑)。それなのに好きになるって…恋って不思議ですよ。

福岡さん オデットは触れたら壊れてしまいそうな、それほど繊細な白鳥だと思います。触ったらフッと、もろく崩れてしまいそうな感じですかね。決して弱々しいというわけではなく、芯は強いんですけど触れられない。

小野さん 恋をしながら最後に強くなるんだと思います。たぶん王子にとっても初めての恋、愛だと思ふし、オデットにとっても初めての異性との出会いだと思

うんですよ。そこで2幕で愛の形になって、3幕で裏切りとかあれこれあって、最後で女性になっていく。恋をしながら強さを身に付けていくんでしょうね。

—11月の北海道公演を楽しみにしている皆様へ、メッセージをお願いします。

小野さん 私たちも本当に楽しみにしているんですよ。こんなに大きい作品をフルオーケストラでお観せる機会は少ないので。

福岡さん しかも2日間もやらせていただくことなんて滅多にないですよ。踊りの振り付けて「金曜日はこう思っていたけれど、土曜日はこう演じてみようか」



という具合で、1日1日で変わることもあるんです。それがバレエ団全体であるかもしれないので、2日間観ていただいても楽しめると思います。いや～本当にうれしい。しかも新しい劇場でね。すごく緊張するんですが、僕としてはとても楽しみです。

小野さん 1回では観切れないというのは確かにあるかもしれませんが、やっぱり公演ってお客様がいて成り立つものなので、来ていただいたお客様によっても会場の雰囲気って全然違うんです。それは私たちの方にダイレクトに伝わってきますし、同時にすごく怖さもあります。札幌の皆様と一緒に特別な時間を過ごせるように、本当に楽しみに頑張りたいと思います。

ステージ写真撮影：瀬戸秀美



子どもたちから届いた、バレエのギモン

今年の3月に、新国立劇場バレエ団の現役ダンサーをお招きし

『子どものためのはじめてのバレエ・ワークショップ』を開催しました。

そこで寄せられたお二人への質問をピックアップ。子どもたちからのまっすぐな質問に答えていただきました。

バレリーナとして毎日どんなことに気を付けていますか？
(豊平区・中3・女子)

小野さん 健康第一ですね。1日1時間以上レッスンをしますし、何より身体が資本。普段の生活がきちんとしていないと、他のこともきちんとできないと思います。
福岡さん 向上心を持つこと！スタジオに行ったら、とにかく自分を成長させるために、そして根が腐らないように努力する。僕が子どもの頃は、先生が厳しくて全然遊ばず、四六時中踊ってたんですよ。その中でも向上心を持ってたというのが良かったなと思います。

オデットとオディールの違いをはっきりさせるポイントは？
(東区・小5・女子)

小野さん そもそも全くの別人なんです。ですから違いを出そうとは思わないんです。片方は白鳥の姿をした人間であり、もう片方は人間ではなく動物的な感情を持たない何か。オディールになった時に、どうすれば王子がオデットと間違ってくれるか。そのポイントを研究することが大事だと思います。

王子は優柔不断で頼りない男だと思います。福岡さんは王子をどんな人だと思って演じていますか？
(中央区・小6・女子)

小野さん 先に攻められてる(笑)。
福岡さん そうですね。優柔不断といえれば優柔不断、でもそう決めつけないで演技をしています。この時代は早くに結婚相手を見つけなくてはならなくて、子どもから大人になれない葛藤もあるんですよ。王子はまだ子どもなので、精神的に弱い部分もあるんだと思います。ちょっと難しいですが、物語の時代や環境を考えるともっとバレエを楽しめると思います。

アートがにぎわう、 ワクワクスポット SCARTS (スカーツ)

作品などを“見せたい”人、アートに“ふれたい”人、すべてをつなぐ交流拠点。美術、音楽、演劇、写真…など、プロアマ問わずさまざまな文化芸術が盛んな札幌のマチナカで、濃厚な情報を発信します。



どんな空間になるの？

可動式展示パネルのある「SCARTSコート」や、ガラス張りの「SCARTSスタジオ」など、各種展覧会や演奏会などにご利用いただける貸しスペースがあります。使い方の可能性は未知数！皆様からのアイデアをお待ちしています。

★使用例…ミニコンサート・展覧会・ワークショップ・演劇・トークショー・映像上映・シンポジウムなど

誰でも作品を発表できる？

もちろんです。SCARTSの機能は貸しスペースだけに留まりません！展示場所の案内だけでなく、どう見せたいか、どう広めるか、予算をどう組むか、に至るまで親身にアドバイス。あなたの「表現したい！」に応えます。

★文化芸術活動に関するご相談を承ります。(一部予約制)

アートに詳しくなくても楽しめる？

ぜひ、ふらりとお越しください！ワークショップやミニコンサート、美術やデザインの展示…など子どもから大人まで楽しめるイベントも開催します。さらに札幌の文化芸術に関するチラシを豊富にそろえているので、より深く、幅広い情報を得ることができます。

★さまざまなジャンルの企画公募事業も展開します。詳しい内容は5Pをご覧ください。

いつでも楽しみ、情報収集ができる場所です。ぜひご利用ください！



札幌文化芸術交流センター SCARTS
プログラムディレクター
吉崎元章

札幌のアートシーンを一緒に盛り上げよう！

SCARTS アートコミュニケーター募集中

■募集：7月10日(火)まで

■採用人数：1期35名程度 ■選考：書類および面接

SCARTSでは、アートコミュニケーション事業を展開。アートコミュニケーターとは、“自分でアートイベントを企画したい”“アーティストや子どもたちと活動したい”など、文化芸術にたずさわる活動を“積極的”に行うメンバーのこと。活動任期は最長3年間で、18歳以上の男女を幅広く募集。市民交流プラザを舞台に活躍してみませんか？

- 作品鑑賞サポート
- ワorkshopなどのサポート
- 企画立案・運営
- WEBでの情報発信

人とアートをつなぐ活動をしてみませんか？アイデアが形になるかも！



札幌文化芸術交流センター
SCARTS
渡部智穂

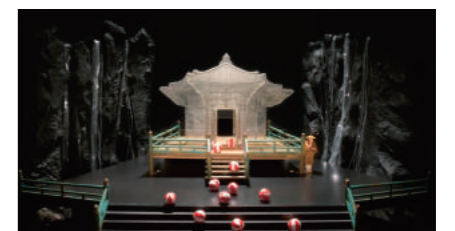
詳しくはこちらへ▶



SCARTS オープニングシリーズ 第1弾

堀尾幸男 舞台美術展 ■10月7日(日)～28日(日)

日本を代表する舞台美術家・堀尾幸男氏が手がけてきた、オペラ・演劇・歌舞伎など600を超える演目から厳選した27作品の模型を中心に、スケッチや図面、実際に舞台上で使用した小道具を展示します。(中断期間あり)



中島みゆき「夜会VOL.15～夜物語～元祖・今晩屋」(赤坂ACTシアター 2008)

堀尾幸男
舞台美術展
特設ページ



オープニングシリーズ

札幌文化芸術劇場 hitaru お問い合わせ TEL 011-271-1950

2018年

●10月7日(日)・8日(月・祝) こけら落とし公演 オペラ「アイダ」 **【発売】**
ヴェルディ作曲のオペラ。

●10月14日(日) 第39回全道パレフェスティバル・イン・サッポロ
「ドン・キホーテ」 公益社団法人日本パレ協協会 TEL 011-664-3503

劇場の開館を、祝舞「ドン・キホーテ」で祝う。

●10月16日(火) 玉置浩二 CONCERT TOUR 2018
～60⁺CARNATION～ ウェス TEL 011-614-9999

●11月9日(金)・10日(土) ディズニー・オン・クラシック～まほうの夜の音楽会 2018
札幌テレビ放送株式会社 TEL 011-272-8659

ディズニーの名曲の数々をフルオーケストラの生演奏で!

●11月23日(金・祝)・24日(土) 新国立劇場バレエ団「白鳥の湖」 **【発売】**
新国立劇場バレエ団北海道初登場!

●11月29日(木) NHK札幌放送局開局90周年記念コンサート
10月上旬頃NHK札幌放送局のホームページにて発売予定。
NHK札幌放送局 TEL 011-232-4040

●12月4日(火) ユジャ・ワン ピアノリサイタル
スタインウェイ社製ピアノ選定者によるコンサート。

●12月15日(土) 札幌舞踊会創立70周年記念公演
バレエ「カルミナ・ブラーナ」 札幌舞踊会 TEL 011-582-8284

新たなるカルミナ・ブラーナ70年の集大成。豪華ゲストダンサーに加え、振付・美術・照明が新たなる「カルミナ・ブラーナ」を創る。

2019年

●2月7日(木) hitaru 午後のひととき～華麗なるフィギュアスケートの世界～
オーケストラと歌でフィギュアスケートでおなじみの名曲を奏でる。

●2月11日(月・祝) PRIMITIVE実行委員会「PRIMITIVE」
PRIMITIVE実行委員会 TEL 080-5591-0098
人間の根源的衝動をhitaruの最新舞台機構により表現。

●3月10日(日) 北海道二期会 オペラ「椿姫」(ヴェルディ作曲)
一般社団法人北海道二期会 TEL 090-6266-5313

●3月20日(水) hitaru 午後のひととき
午後の時間に気軽に鑑賞できるコンサート。

●3月30日(土) 札幌に眠るコンチネンタル・タンゴの巨匠
オットー・ヴィットの世界
道新プレイガイド TEL 011-241-3871

貸館事業としてのイベント

2018年

●10月27日(土)・28日(日) 高橋真梨子コンサート
ウェス TEL 011-614-9999

●11月6日(火) セキスイハイム presents アシケナージ指揮アイスランド交響楽団
ピアノ:辻井伸行
有限会社オフィス・ワン TEL 011-612-8696

●11月11日(日) 第52回HBC少年少女合唱団定期演奏会
HBC少年少女合唱団 TEL 011-232-5842

●12月2日(日) キング・クリムゾン ジャパンツアー2018
株式会社キョードー札幌 TEL 011-221-0144

●12月3日(月) 東儀秀樹×古澤巖×coba コンサートツアー2018
道新プレイガイド TEL 011-241-3871

●12月9日(日) 札幌歌謡連合第30回記念歌謡フェスティバル
札幌歌謡連合 TEL 090-3117-0191

2019年

●1月8日(火) ハリウッド・フェスティバル・オーケストラ
道新プレイガイド TEL 011-241-3871

●1月10日(木) プラハ交響楽団ニューイヤーコンサート
有限会社オフィス・ワン TEL 011-612-8696

チケットのお問い合わせ

- 主催は道新プレイガイド TEL 011-241-3871
- 公募企画については、各団体へお問い合わせください。
- その他(共催、協力事業公演など)

オープニングシリーズは他にもいろいろ開催予定です。決定次第、公式ホームページなどでお知らせいたします。

2018年10月～2019年3月分(6月29日現在)

スケジュールは変更となる場合があります。

●主催 ●公募企画 ●その他

クリエイティブスタジオ

お問い合わせ TEL 011-271-1950

2018年

●10月27日(土)・28日(日) クリエイティブスタジオこけら落とし公演
Co.山田うん「結婚」/山田うん コレクティブダンサーズ「春の祭典」
日本を代表するコンテンポラリーダンサー・振付家 山田うん 振付のダンス公演。

●12月17日(月)～25日(火) サミュエル・ベケット作「ゴドーを待ちながら」
世界的名作「ゴドーを待ちながら」を齋藤歩演出でおくる演劇公演。

2019年

●2月6日(水)～12日(火) 札幌演劇シーズン 2019冬

●トランク機械シアター「ねじまきロボットα〜ともだちの声」

実行委員会事務局(株式会社ノヴェロ内) TEL 011-281-6680

大人と子供が一緒に楽しめる、人形と役者で描く新しい人形芝居。

●2月15日(金)・16日(土) スペクタクル3D能「平家物語」

能楽シテ方観世流坂口貴信と映像作家奥秀太郎による能+3Dのエンターテインメント。

●3月16日(土) 世界演劇史/日本演劇史

長島確(ドラマトルグ、フェスティバル トークショーディレクター)・平田オリザ(劇作家・演出家)による演劇史フォーラム。聞き手:齋藤歩

札幌文化芸術交流センター SCARTS

お問い合わせ TEL 011-271-1955

2018年

●10月7日(日)～28日(日) ※10/11～15は会場の都合により休催

堀尾幸男 舞台美術展

TEAM NACSや中島みゆき氏などの舞台美術を手がける、日本を代表する舞台美術家・堀尾幸男氏の舞台模型を中心とした展覧会。

●10月7日(日)～9日(火) イタリアフェスタ

オペラ「アイダ」の作曲者ヴェルディと指揮者パティストーニの故郷・イタリアがテーマのイベント。

●①10月7日(日)・8日(月・祝) 子ども向け

②10月27日(土)・28日(日) 中高生向け

日本舞台美術家協会ワークショップ

堀尾幸男氏が舞台美術でよく用いる「紙」を使った、気軽に参加できるワークショップ。

〈まちなかお昼のおんがくかい〉

ランチタイムを彩る無料のコンサート。未就学児対象のワークショップも行います。

●11月上旬～3月中旬 (全6回)

〈レクチャーシリーズ〉

レクチャーシリーズでは、文化政策やアートマネジメントなど、文化芸術活動を行う上で重要な知識を学ぶことができます。講座終了後には楽しい情報交換会も行います。

●11月11日(日)・1月10日(木)・2月21日(木)・3月20日(水) (全4回)

●第1回 11月11日(日) 14:00～18:00

開館記念シンポジウム「文化がつくる、地域のアイデンティティ」

登壇者:青柳正規(前文化庁長官/山梨県立美術館 館長)、漢幸雄(あさひサンライズホール 館長)、吉里漢子(東川町文化ギャラリー 学芸員/東川町写真の町課 職員)、柴田尚(NPO法人S-AIR 代表/北海道教育大学岩見沢校 教授)

〈公募企画事業〉

開館から半年間に渡り、公募で選ばれた11の企画を展開していきます。どうぞご期待ください。

●12月～3月

札幌市図書・情報館

お問い合わせ TEL 011-208-1113

2018年

●10月7日(日) 『HANANINGEN』

札幌出身のフローリスト清野光氏による花を人に飾るパフォーマンスとブックトーク

●11月8日(木) ビジネスセミナー「ゼロから始める!創業セミナー」

●11月15日(木) 札幌魅力発信トーク「創成川周辺の発展」

10月のお披露目まであと少し…

工事の進捗をお伝えしてきた本企画も完結。

1日約2,300人もの作業員による努力と技術の結晶がついに完成です。「この仕事は一生の宝」と話す作業所長、大海邦彦さんに今の想いをお聞きました。



札幌文化芸術劇場hitaruの特長は、何といても随所に見られる曲線美。最良な音響と客席からの視野を確保するためのこの構造は、技術的には困難を極めるものでした。「でも、そこが職人たちの腕の見せ所なんです」と大海さん。最新鋭のシステムである“BIM(ビム)”を導入し、シミュレーションを徹底。現代の技術があるからこそ実現した建築物ともいえます。建物全体の形状が見え始めたころ、作業員たちにこんな変化があったとか。「緻密な作業が連日続き、みんなヘトヘトなんですよ。ヘトヘトなのに、現場の雰囲気明るくなってきてたんです。完成を目前にして、全員の士気が高まったんでしょうね」そう語る大海さんの表情は、なんとも明るい。さらに作業員たちの心を熱くさせたのが、実際に音を流し音響を確かめる『音出し』といわれる工程でした。自分たちが作り上げたホールに響き渡る、美しい音。それを聴いた途端、感極まるものがあったと言います。

「建築の人間は“建物を建てたら終わり”ではない。そう気付かされる仕事でしたね。このホールがどう愛されていくか、いいホールだと思ってもらえるか、見守っていきたく。今のこの想いを忘れることはないでしょう」

たくさんの人が関わり、たくさんの想いが込められた『札幌市民交流プラザ』。市民の皆様がその想いを受け取るのも、もう間近です。

多くの人に喜ばれるホールになって欲しいですね。これからも見守り続けます。



札幌創世1.1.1区 北1西1地区新築工事作業所 オオウミクニヒコ 作業所長 大海邦彦さん(大成建設)

こちらもチェック!

市民交流プラザ
開館記念連携事業

オペラの衣裳と舞台美術 煌々『アイダ』の世界展

総合芸術といわれるオペラの美術に焦点を当てた展覧会。本展では今春、東京の新国立劇場での「アイダ」公演で実際に使用された絢爛豪華な舞台美術の展示により、オペラの魅力を造形の視点から紹介します。



■会期:7月27日(金)～10月25日(木)

■休館日:月曜日(但し9/17(月・祝)、9/24(月・振)、10/8(月・祝)は開館、9/18(火)、9/25(火)、10/9(火)は休館)

■会場:本郷新記念札幌彫刻美術館 本館(札幌市中央区宮の森4条12丁目)

■観覧料:一般600(500)円、65歳以上500(400)円、高大生400(300)円、中学生以下無料※10名以上の団体料金

主催/本郷新記念札幌彫刻美術館(札幌市芸術文化財団) 特別協力/公益財団法人 新国立劇場運営財団 後援/北海道、札幌市、札幌市教育委員会

お問い合わせ/本郷新記念札幌彫刻美術館 〒064-0954 札幌市中央区宮の森4条12丁目 TEL011-642-5709 FAX011-616-0900

クリエイティブスタジオ

参加ダンサーオーディション

●申込期間:7月2日(月)～7月16日(月・祝)

●オーディション:7月30日(月)19:00～20:30

●会場:札幌市民交流プラザ内

●参加資格:16歳以上の男女/

ダンス、バレエの経験者(年数不問)

新しい劇場の誕生を共に祝うダンサーを募集します。日本を代表するコンテンポラリーダンサー山田うんさん指導のもと、20世紀のダンスと音楽に、歴史的革命を起こした名作「春の祭典」に挑戦しませんか。詳細は公式ホームページでご確認ください。



青島広志のたのしいオペラ講座 オペラ「アイダ」の魅力

■会期:2018年9月6日(木) 18:30開場 19:00開演

■会場:札幌コンサートホール 小ホール

■出演:お話/ピアノ/青島 広志ほか

■料金:一般2,000円、U25 1,000円(税込・全席指定)

プラザメンバーズ先行発売:6月9日(土)10:00～

一般発売:6月30日(土)10:00～

※先行発売で売り切れた場合は、一般発売はごさいせんのであらかじめご了承ください。